

New

ファルコバイオシステムズ アレルギーセット

成人食物 アレルギーセット

セットコード 11809

ヤケヒョウヒダニ

スギ

ハンノキ

カモガヤ

ブタクサ

アニサキス

サバ

小麦

 ω -5 グリアジン

エビ

カニ

ソバ

Gly m 4

このたび2種類の新セットの
受託を開始させていただきます

PFASセット (花粉-食物アレルギー)

セットコード 11810

スギ

ヒノキ

ハンノキ

カモガヤ

オオアワガエリ

ブタクサ

ヨモギ

リンゴ

モモ

メロン

スイカ

キウイ

Gly m 4

トマト

セロリ

ニンジン

見逃しやすい成人食物アレルギー

一般的に食物アレルギーといえば、乳幼児で発症する、鶏卵、乳製品、小麦などの即時型アレルギーを思い浮かべるとと思います。しかし、食物アレルギーは成人においても決して稀ではありません。成人になってから発症する食物アレルギーは、乳幼児期に発症するものと比べると病態が多様です。学童以降から成人の食物アレルギー（以下成人食物アレルギー）では、各臨床型を知り、原因となるアレルゲンを把握しておくことが大切です。

成人食物アレルギーの特徴

原因食品	甲殻類、小麦、果物類などが上位を占めます(図1) ¹⁾ 。
臨床型	典型的な即時型症状(じんましん、アナフィラキシー等)の他、食物アレルギーの分類では【特殊型】とされるような食物依存性運動誘発アナフィラキシー、PFASを含む口腔アレルギー症候群なども多く認められます。

図1 年齢別原因食品(厚生労働科学研究平成13、14年即時型食物アレルギー全国調査)

年齢群	0歳	1歳	2、3歳	4~6歳	7~19歳	20歳以上	合計
症例数	1,270	699	594	454	499	366	3,882
第1位	鶏卵 62.1%	鶏卵 44.6%	鶏卵 30.1%	鶏卵 23.3%	甲殻類 16.0%	甲殻類 18.0%	鶏卵 38.3%
第2位	牛乳 20.1%	牛乳 15.9%	牛乳 19.7%	牛乳 18.5%	鶏卵 15.2%	小麦 14.8%	牛乳 15.9%
第3位	小麦 7.1%	小麦 7.0%	小麦 7.7%	甲殻類 9.0%	ソバ 10.8%	果物類 12.8%	小麦 8.0%
第4位		魚卵 6.7%	ピーナッツ 5.2%	果物類 8.8%	小麦 9.6%	魚類 11.2%	甲殻類 6.2%
第5位			甲殻類・果物類 5.1%	ピーナッツ 6.2%	果物類 9.0%	ソバ 7.1%	果物類 6.0%



監修
教授 秀道広 先生
広島大学大学院医歯薬保健学研究院
統合健康科学部門
皮膚科学

成人食物アレルギーの臨床型別 診療のポイント

食物摂取後60分以内に何らかの症状が出現し、かつ医療機関を受診した患者

主な症状	原因食物	臨床型(特殊型)	問診ポイント	診療に繋がる測定項目												
じんましん、呼吸困難、アナフィラキシーなど 	小麦、甲殻類(エビ、カニ)など	FDEIA (食物依存性運動誘発アナフィラキシー) FDEIA (Food-dependent exercise-induced anaphylaxis) は、食物摂取後に運動負荷が加わることで症状を誘発する食物アレルギーです。運動が引き金となって、じんましん、呼吸困難、血圧低下、意識消失などのアナフィラキシー症状を起こします。運動の強さは、激しいものから散歩程度まで様々です。原因食物は小麦が一番多く、次いでエビ、カニが多く、最近では果物も報告されています ²⁾ 。	運動などの負荷についての確認	摂取した食物 小麦 ▶ 小麦、グルテン、ω-5 グリアジン* 甲殻類 ▶ エビ、カニなど												
ピリピリ ノドの奥がイガイガ 唇が痒い 舌が痒い 口が痒い 	果物・野菜類、大豆製品など	PFAS (花粉-食物アレルギー症候群) PFAS (Pollen-food allergy syndrome) は、花粉症に合併する食物アレルギーです。花粉感作に始まり花粉と交差反応性のある果物、野菜や大豆製品などを摂取することにより口腔周辺を中心にアレルギー症状を起こします。感作する花粉により交差反応する食物は異なりますので、感作している花粉を特定することが大切です。	・花粉症の有無 ・花粉の感作確認 	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>感作を起こす花粉</th> <th>症状を起こす食物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>春</td> <td>ハンノキ、シラカンバ、スギ、ヒノキ</td> <td>リンゴ、モモ、イチゴ、キウイ、Gly m 4(大豆)**など</td> </tr> <tr> <td>夏</td> <td>カモガヤ、オオアワガエリ</td> <td>メロン、スイカ、キウイなど</td> </tr> <tr> <td>秋</td> <td>ブタクサ、ヨモギ</td> <td>メロン、スイカなど、セロリ、ニンジンなど</td> </tr> </tbody> </table>		感作を起こす花粉	症状を起こす食物	春	ハンノキ、シラカンバ、スギ、ヒノキ	リンゴ、モモ、イチゴ、キウイ、Gly m 4(大豆)**など	夏	カモガヤ、オオアワガエリ	メロン、スイカ、キウイなど	秋	ブタクサ、ヨモギ	メロン、スイカなど、セロリ、ニンジンなど
	感作を起こす花粉	症状を起こす食物														
春	ハンノキ、シラカンバ、スギ、ヒノキ	リンゴ、モモ、イチゴ、キウイ、Gly m 4(大豆)**など														
夏	カモガヤ、オオアワガエリ	メロン、スイカ、キウイなど														
秋	ブタクサ、ヨモギ	メロン、スイカなど、セロリ、ニンジンなど														

隠れた成人食物アレルギー(即時型アレルギー)にも注意

主な症状	原因食物	臨床型(即時型症状)	問診ポイント	診療に繋がる測定項目
じんましん、呼吸器症状(喘鳴、咳、鼻汁など)や、消化器症状(下痢、腹痛、嘔吐など) 	魚介類(サバ、イカなど)の生食もしくは(魚肉ソーセージなどの)加工食品	魚介類アレルギーの黒幕はアニサキス? 特に成人において魚介類アレルギーが疑われた症例では、魚介類に寄生したアニサキスが原因と考えられる例が多く報告されています ⁸⁻¹²⁾ 。アニサキスは、サバ、タラ、イカなどの海産魚介類に寄生する寄生虫です。アニサキスアレルギーはアニサキスが寄生した魚介類を摂取することで、蕁麻疹やアナフィラキシーなどのアレルギー症状を引き起こします。熱に安定なアニサキス	・特定の魚を食べて常にじんましんなど症状がでるのか、他の魚でも蕁麻疹が出るのか確認 ・今まで、食べても大丈夫だった魚で急に症状がでたのか確認	▶ アニサキス 摂取した魚介類 ▶ サバ、サケ、タラ、イカなど
じんましん、呼吸器症状(喘鳴、咳、鼻汁など)や、消化器症状(下痢、腹痛、嘔吐など) 	お好み焼き粉、ホットケーキミックスなどの粉製品	お好み焼き粉などに潜むダニアレルギー お好み焼き粉やホットケーキミックスなどの粉製品において開封後の保存方法が悪かった場合、ダニが大量に繁殖し、その粉製品でお好み焼きなどを作り食べた時にダニが原因でアレルギー症状を引き起こす例が報告されています ^{13,14)} 。摂取食品の	・開封後の粉製品使用の有無 ・ダニアレルギーの有無 	ダニ ▶ コナダニ、ヒョウヒダニ ダニ混入が疑われる食品 ▶ 小麦など

*ω-5 グリアジン

小麦のグルテンに含まれるアレルゲンコンポーネントの一つです。小麦製品による FDEIA にはグルテンが関与するとされており、中でもω-5 グリアジンは臨床的感度、特異度に優れています。また、即時型小麦アレルギーの診断においても、ω-5 グリアジンは特異度に優れています。

**Gly m 4

大豆が含有するアレルゲンコンポーネントの一つです。ハンノキやシラカンバなどのカバノキ科の花粉感作例で豆乳などの大豆製品摂取後にアレルギー症状を起こすような患者さんの診断に有用です。

参考文献 1) Adv Food Nutr Res 62:139-171,2011 2) 特殊型食物アレルギー診療の手引き 2015 3) 皮膚臨床 48,777-780,2006 4) J Environ Dermatol Cutan Allergol 1,31-38,2007 5) J Environ Dermatol Cutan Allergol 1,124-130,2007 6) J Dermatol 36,50-55,2009 7) 口咽科 27 (1),69-72,2014 8) Lancet 335 (8690) 665,1990 9) アレルギー 61 (8), 1104-1110,2012 10) 日本アレルギー学会春季臨床大会 P5-4-10,2010 11) 日本アレルギー学会春季臨床大会 P218,2013 12) 日本アレルギー学会秋季学術大会 O4-7,2013 13) アレルギー 55 (5),574-577,2006 14) 日本アレルギー学会秋季学術大会 O6-6,2011

